

これまでの伝統に新しい工夫を加え、笑顔が広がった文化祭！

11月5日(水)に四中文化祭が行われました。

生徒会執行部がお姫様たちと王子様に扮し、「元気のないオーロラ姫を励ますために四中文化祭に出かけよう！」と呼びかけ、オープニングから幕間、エンディングまで、ダンスやトーク、演技等で終始盛り上げてくれました。それぞれの発表の様子を簡単に紹介します。

1年生は、劇「星の花が降るころに」をとおして、過去にとらわれず前を向いて生活することの大切さ、友だちの支えの大切さについて伝えました。また、1学期から学習してきた「水俣病問題」について、集団宿泊教室での学びとあわせて各自工夫して新聞にまとめました。



↑ 終始、文化祭を盛り上げた生徒会執行部



《発表のようす》
→ 2年生 ↓
← 1年生



2年生は、実際に職場体験学習で経験したことを独自に脚本化した劇「2年生の職場体験」をとおして、今後の学習や生活にいかしていくことを伝えました。また、同じく3日間の職場体験学習で得た多くの学びをプレゼンテーションにまとめ、勤労の貴さや働くことの必要性などを、アニメーション技術なども駆使しながら表現しました。



《発表のようす》3年生 ↓

3年生は、完全オリジナル脚本の劇「GAME IN」をとおして、3年生がこれまでの四中生活で身につけた社会を生き抜く時に必要な力とは何かを伝えました。約50分という大作でしたが、凝った演出と明るく堂々とした演技で、観客を飽きさせることなく楽しませてくれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。また、展示部門では、クラスごとに「体育大会を象徴するモザイクアート」に取り組みました。一人一人が役割を果たすことで、限られた時間の中でも互いに協力し合いながら作り上げ、「形」や「思い」を表すことができて大きな「達成感」を味わうことができました。



合唱コンクールでは、まず1年生が口を大きく開けて元気のよい歌声を披露しました。次いで2年生が、声量・音程ともに1年間で大きく成長した姿で観客をうなりました。最後に3年生が、力強い中にも強弱をつけた繊細さと歌詞1つ1つを丁寧に歌い紡ぐことですべての人々を魅了し、「さすが3年生」という声があちこちで聞かれました。結果は、どの学年も僅差でしたが、右のようになりました。本番の発表だけでなく練習でのまとまりや取組の様子を積み上げながら評価する試みが「ベストフレンド賞」です。どのクラスも指揮者やパートリーダーを中心に、練習の時から互いに声をかけあい、うまくいかないときも励まし合ってきました。合唱は、声やメロディーだけでなく、互いの心を調和させることを学ぶよい機会ですね。

文化祭の最後には、吹奏楽が温かい手拍子に乗って「東京ブギウギ」や「ルパン三世のテーマ」、「ジャンボリーミッキー」、「嵐のHappiness」など軽快なメロディーを奏で、生徒会執行部や先生たちも演奏に加わり、会場一杯に笑顔が広がって、エンディングではオーロラ姫も無事に元気を取り戻しました。

今年の文化祭も、体育大会と同様に、生徒たちが自らの手で創り上げることを実感できることを目指し、実行委員会の開催から生徒と一緒に準備や計画を進めてきました。文化は、伝統的に受け継がれるものとそれを発展的に改善して新たに創り出されたものが折り重なり、更によりよいものになっていきます。今回の文化祭では、特に生徒会執行部が趣向を凝らした運営で盛り上げ、3年生も堂々とした姿を披露し、1・2年生にとって目標となる存在を示してくれました。きっと、来年も四中生の更なる進化した姿をみせってくれると期待します。

最後になりましたが、今回ご観覧いただき声援を送っていただいた来賓並びに保護者の皆様ありがとうございました。また、合唱の練習等で朝早く登校することも多くご迷惑をおかけしたと思いますが、ご支援いただいたご家庭の皆様本当にありがとうございました。

R7合唱コンクール団体の部結果

1年金賞	1年3組
2年金賞	2年1組
3年金賞	3年3組
最優秀賞	3年3組
ベストフレンド賞	1年1組
〃	3年3組



天草路を力強く駆け抜けました!!



力強く駆け抜ける四中生

11月7日(金)に天草市コースで行われた県中学校駅伝競走大会に四中男女駅伝チームが参加しました。結果は、女子の部が22位、男子の部が25位でした。慣れないロードでのレースでしたが、各自がベストの走りをめざし、天草路を力強く駆け抜けました。

【テレビ放送】11/22(土) 12:20~ RKK

大やちわ祭りも盛り上がりました!



↑ 四中・八千把小合同の吹奏楽チーム
← 子ども達で大いに賑わう出店ブース

11月8日(土)、八千把小を会場に大やちわ祭りが開催され、本校からも四葉会とサッカー、女子ソフトテニス、卓球、吹奏楽の各部活動が出店しました。また、ステージ部門で四中・八千把小が合同で吹奏楽の演奏を披露して観客を喜ばせました。そして、最後の大抽選会まで多くの地域の人々が参加して大いに盛り上がりました。